

(人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

『神経変性疾患における機械学習を用いた疾患別予測モデルの開発』

本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【対象となる方】

2010 年 10 月 1 日より 2023 年 3 月 31 日までの間に、当センター病院で頭部 MRI を受けた方

【研究期間】

2023 年 12 月 5 日より 2028 年 3 月 31 日まで

【研究代表者】 病院 放射線診療部 重本蓉子

【研究責任者】 病院 放射線診療部 重本蓉子

【試料・情報の利用目的及び利用方法】

本研究は日常臨床ですでに撮像されている MRI や核医学検査データを用いて、神経変性疾患における脳の形態および機能異常を人工知能などの画像解析手法を用いて明らかにし、診療目的に収集された臨床検査データも加味して早期診断やモニタリングに役立つ疾患特異的なバイオマーカーを探索することを目的とする。

この研究は当施設とマニトバ大学との共同研究です。当施設にて診療目的に作成された診療情報(年齢、性別、診断名、臨床情報など)や画像データを加工し、データは個人を特定できない状態でカナダのマニトバ大学 Human Anatomy and Cell Science 部門 Senior Researcher の Iman Beheshti に送付します。カナダの個人情報に関する制度(プライバシー法、個人情報保護法等)に基づいて情報を安全に管理いたします。また、この研究による成果は学会発表や論文など学術的な場のみで発表しますが、患者様の個人情報が公表されることはありません。

【利用又は提供する試料・情報等】

試料: MRI 検査の画像データ

情報等: 診療録(年齢・性別・発症年齢・罹病期間・神経所見・心理検査等・核医学検査や CT の画像データ)

【共同研究機関】

マニトバ大学 Human Anatomy and Cell Science 部門 研究責任者 Iman Beheshti (研究代表者)

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター病院

所属 放射線診療部 氏名 重本蓉子

電話番号 042-341-2712 (内線) 3400

e-mail:yokos@ncnp.go.jp

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail:ml_rinrijimu@ncnp.go.jp